

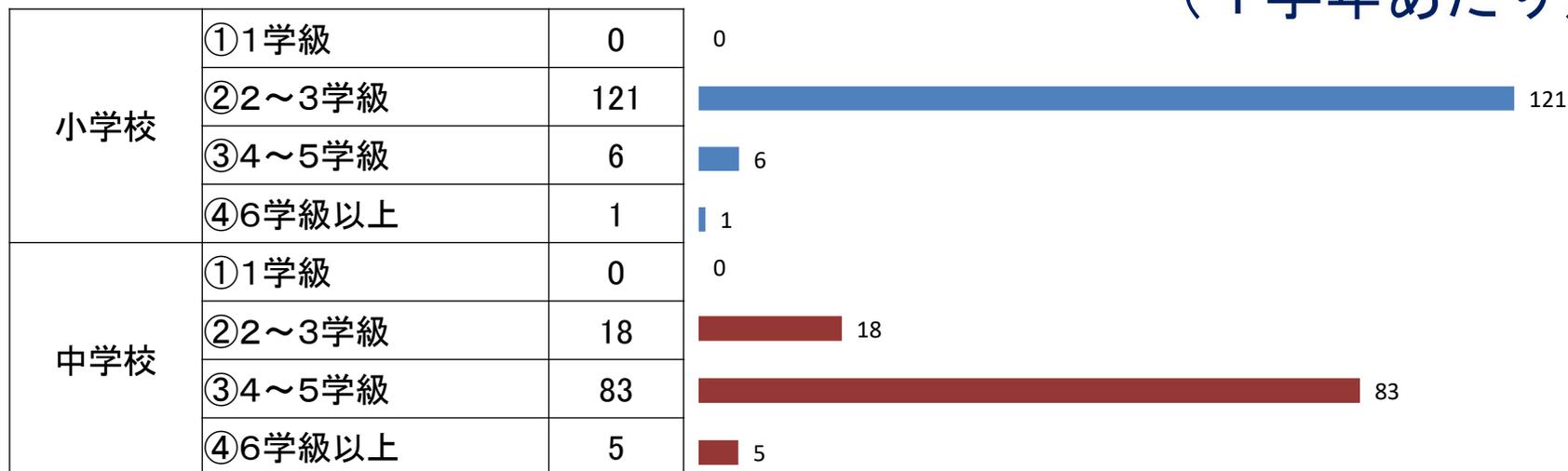
# 海部管内公立小中学校 校長及び教諭対象アンケート

平成30年6月実施

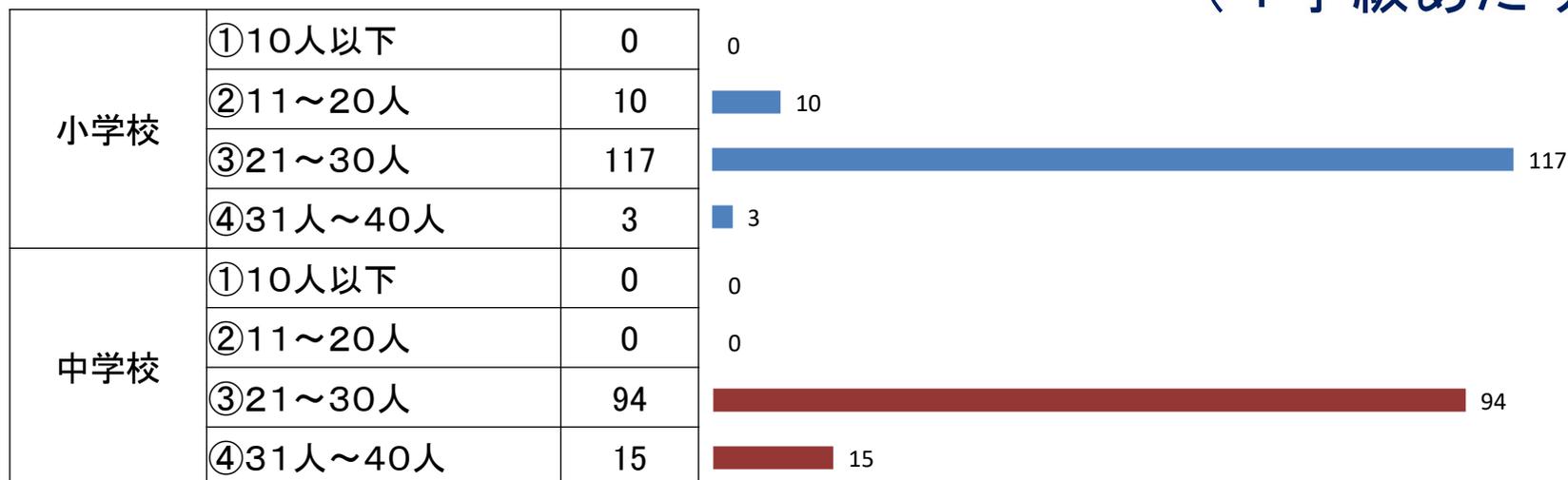
※問1・問2、問7～問9は省略

※問3～問6、問10・問11は別紙資料参照

### 問3 児童生徒が育つうえで、望ましいと思われる学級数 (1学年あたり)



### 問4 児童生徒が育つうえで、望ましいと思われる学級人数 (1学級あたり)



## 問5 小規模校・過小規模校のメリットについて、次から上位3つを選んでください。

(回答数)

①児童・生徒の一人ひとりに目がとどきやすく、きめ細かな指導が行いやすい	131
②学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりの個別の活動機会を得やすい	67
③教師と児童・生徒相互の人間関係が深まりやすい	83
④異学年間の縦の交流が生まれやすい	53
⑤保護者や地域社会との連携が図りやすい	24
⑥災害発生等による緊急避難時に混乱が生じにくい	26
⑦ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強がしやすい	30
⑧その他	0

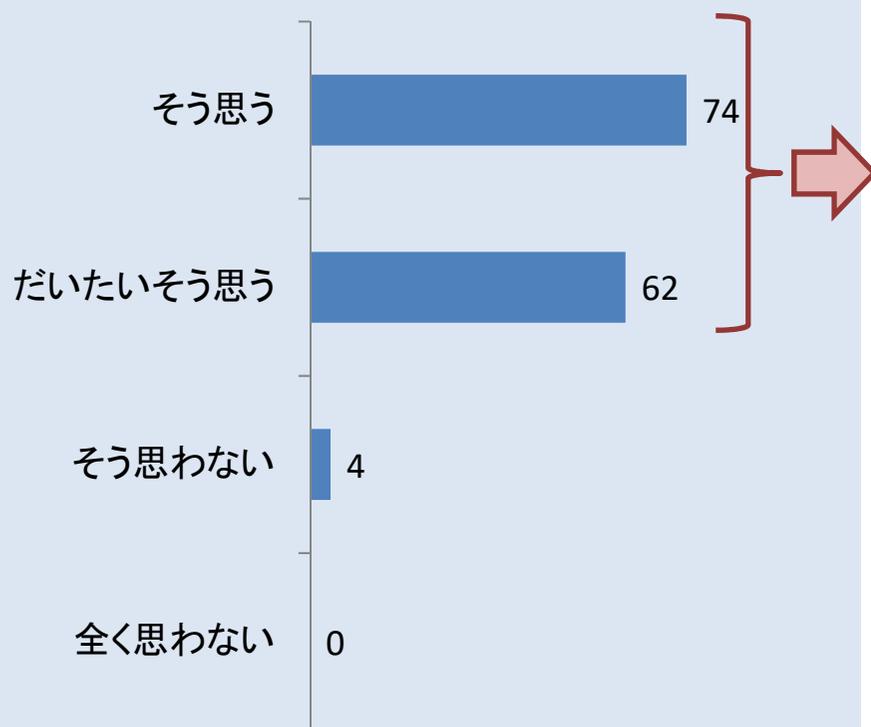
## 問6 小規模校・過小規模校のデメリットについて、次から上位3つを選んでください。

(回答数)

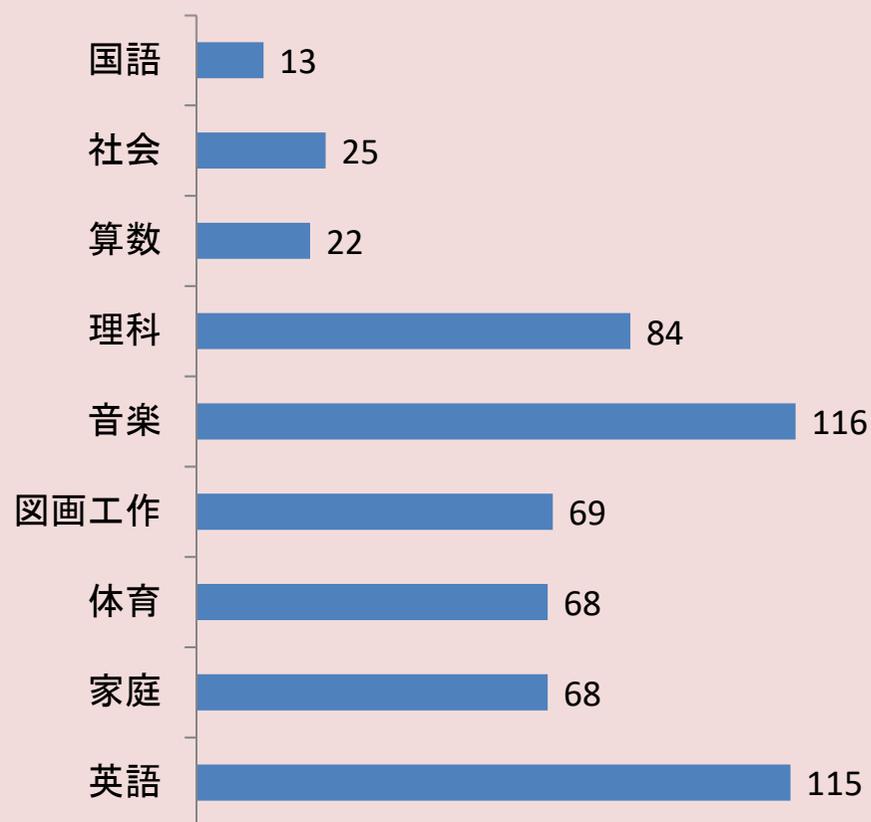
①多様な価値観に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少ない。	105
②中学校では各教科の免許を持つ教員をすべて配置しにくい。	78
③グループ学習や習熟度別学習等、多様な指導形態が取りにくい。	20
④部活動等の設置が限定され、選択肢が限られる。	53
⑤クラス替えが困難なことなどから、人間関係が固定し、友人間に序列ができやすい。	124
⑥男女比に極端な偏りが生じやすく、球技等でチーム編成ができない。	19
⑦多人数の前で自らの考えを発言することが少ないため、自信を持たせる指導機会が少ない。	12
⑧その他	4

## 問10 小学校高学年であれば、 教科によっては教科担任 制は有効である

① そう思う	74
② だいたいそう思う	62
③ そう思わない	4
④ 全く思わない	0



## 問11 問10で①・②を選択した方に 伺います。教科担任制の導入 効果があると思う教科 (複数回答可)



## 海部地区の校長・教諭(71校 141人)に聞く

30年6月調査

1	問3 子どもが育つ上で望ましい学級数は？	赤字は最大値
	① 小学校では	2～3学級:86% 4～5学級:4%
	② 中学校では	2～3学級:13% 4～5学級:59% 6学級以上:4%
2	問5 小(過小)規模校のメリットは？(複数回答:上位3つまで)	赤字は50%以上
	① 目が届き、きめ細やかな指導ができる	93%
	② 教師と子どもたちとの人間関係が深まりやすい。	59%
	③ 学校行事や部活動において、個別の活躍機会を得やすい	48%
	④ 異学年間の縦の交流が生まれる	38%
	⑤ ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気での学習できる	21%
	⑥ 災害発生時の緊急避難指示が徹底する	18%
	⑦ 保護者や地域社会との連携が図りやすい。	17%
3	問6 小(過小)規模校のデメリットは？(複数回答:上位3つまで)	赤字は50%以上
	① クラス替えができないため、人間関係が固定化・序列化しがちである。	88%
	② 多様な価値観にふれたり学び合う機会や切磋琢磨する機会がない。	74%
	③ 中学校では全教科を専門の教員が配置しにくい。	55%
	④ 部活動の選択幅が限られる	38%
	⑤ グループ学習や習熟度学習等、多様な学習形態がとれない。	14%
	⑥ 男女比で極端な偏りが生じやすく、球技等でチーム編成ができない。	13%
	⑦ 大勢の前で自己主張する経験が少なく自信を持たせる機会がない。	9%
4	問10 小学校高学年での教科担任制は有効か？	赤字は50%以上
	① そう思う。	53%
	② だいたいそう思う	44%
	③ そう思わない。	3%

小中一貫教育校や義務教育学校においては、小学生に対し中学校教員による授業ができます。また、逆に、中学生に対し小学校教員による授業ができます。